

第32回泊地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和5年4月26日（水）10:00～10:30

2. 場 所

北海道庁 ※テレビ会議併用

3. 出席者

- (1) 国 : 内閣府、原子力規制庁、経済産業省、国土交通省、
気象庁、海上保安庁、環境省、防衛省
- (2) 関係自治体等 : 北海道、北海道警察本部、岩内・寿都地方消防組合消防本部、
羊蹄山ろく消防組合消防本部、北後志消防組合消防本部
- (3) オブザーバー : 泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、
倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、
北海道電力(株)、東日本高速道路(株)北海道支社
- (4) 庶務 : 内閣府 橘推進官、藪本専門官、岡本専門官、森下担当官、
森防災専門官

4. 議 題

- (1) 令和4年度（2022年度）北海道原子力防災訓練実施結果について
- (2) その他

5. 配布資料

- ・資料 令和4年度（2022年度）北海道原子力防災訓練実施結果報告書

6. 概 要

- (1) 令和4年度（2022年度）北海道原子力防災訓練実施結果について
 - 北海道から、資料に基づき、令和4年度北海道原子力防災訓練、実施結果の概要について説明があった。
 - また、住民や民間事業者等に原子力防災に関する理解を深めてもらうため、令和4年度北海道原子力防災訓練に係る記録動画を作成し、YouTubeにて公開したとの報告があった。
 - 説明・報告の後、内閣府から、動画の周知方法について質問を行い、北海道からホームページへの掲載のほか、DVDを作成して、町村や関係機関に配付しているとの回答があった。

(2) その他

- 内閣府から、前回の作業部会以降、防災基本計画や原子力災害対策指針の改正などは特段なかったが、改正があった場合には、作業部会などを通じ、情報を共有する旨の連絡を行った。また、甲状腺被ばく線量モニタリング実施マニュアルについては策定の動きがある旨の情報提供を行った。
- 今後の作業部会においては、引き続き訓練の実施内容やその結果についても状況報告を行うこと及び、年に1回から2回程度開催することを確認した。また、PDCAサイクルの観点から、訓練で得られた教訓事項を基に緊急時対応改定の案件があった場合には作業部会で議論することを確認した。

以 上